

AI（人工知能）時代における公教育

—求められる能力と学校の役割—

デジタルテクノロジーの進化と人工知能の汎用化が、教育の世界に大きな変化をもたらすとの予測が随所でなされている（松尾豊、2015 等）。教育方法だけでなく、人間に求められる資質や能力に大きな変化がもたらされるとの予測である。

国際的には、UNESCO（2011）*ICT Competency Framework for Teachers* など、AI 時代における教師の役割、学校の役割を強調する動きも見られる。日本でも、2020 年実施の改訂学習指導要領において、プログラミング教育の実施などが盛り込まれた。

こうした潮流と能力観、学校観は、これまでの能力観、学校観とどのように異なるのか。またそのことは歴史的にどのような意味を持っているのかを教育目標・評価論の視点から考えたい。

★日時：2017 年 6 月 17 日（土）14：00～17：00

★会場：東洋大学白山校舎 6 号館 2 階 6202 教室

★参加費：学会員は無料、会員外は 1,000 円

★参加申込：5 月 31 日（水）までに 齋藤里美 saito_s@toyo.jp に

- 報告 1 AI 時代に求められるキャリア支援教育—「学ぶ」と「働く」をつなぐ視点から—
松村直樹（株式会社リアセック 代表取締役 CEO）
- 報告 2 二つのディープ・ラーニング—〈新しい能力〉と知識—
松下佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター 教授）
- 報告 3 AI インパクトと学校—「日本の学校」再考—
木村 元（一橋大学大学院社会学研究科 教授）
- 司会・コーディネータ 齋藤里美（東洋大学文学部教育学科 教授）

教育目標・評価学会 2017 年度中間研究集会のご案内

★東洋大学白山校舎へのアクセス



- 都営地下鉄三田線「千石」駅 A1 出口から「正門・西門」徒歩 8 分
- 都営地下鉄三田線「白山」駅 A3 出口から「正門・南門」徒歩 5 分
同上 A1 出口から「西門」徒歩 5 分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅 1 番出口から「正門・南門」徒歩 5 分
- 東京メトロ千代田線「千駄木」駅 1 番出口から「正門・南門」徒歩 15 分
- JR 山手線「巣鴨」駅 南口から「正門・西門」徒歩 20 分
同上 都営バス 10 分（「浅草寿町」行「東洋大学前」下車）

主催：教育目標・評価学会 後援：東洋大学高等教育推進センター